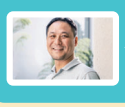
前原中心市街地まちづくりワークショップ

ウォーカブルな前原のまちを考えよう！

レポート vol.2

全4回プログラム

第1回
まちづくりを学びエリアへの期待を共有する
日時 10月18日（土）

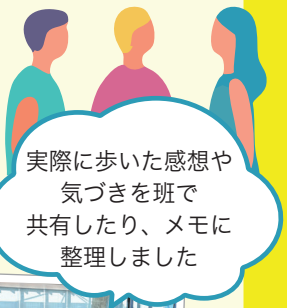
第2回
まちを歩いて前原の魅力を発掘する
日時 11月15日（土）

（地域力創造デザインセンター代表理事）
講師：高尾忠志氏

第3回
具体的なアクションプランを考える
日時 12月13日（土）

第4回
社会実験の内容とチームビルディング
日時 1月17日（土）

第2回 まちを歩いて前原の魅力を発掘する

糸島市では、前原中心市街地の「ウォーカブルなまちづくり」を進めており、ソフト事業としてR8年度に社会実験を実施する予定です。それに先立ち、市民参加型の連続ワークショップを開催しています。第２回では､ゲスト講師に高尾忠志氏（地域力創造デザインセンター代表理事）をお招きし、他地域の事例や取組等を通じて、自分が住みたいまちの実現方法等を学びました。その後、どんな場所で、どんな過ごし方がしたいかという視点でまち歩きを行いました。



グループワークの様子

❶市担当者より開会の挨拶

❷高尾先生の講演にて事例紹介

❸実際にグループ毎にまち歩き

❹気付きや意見を共有

話し合いの結果

まち歩きメモを片手に全 11 箇所のポイントを巡りました。ウォーカブル事業の整備後の道路や広場の幅や位置を確認したり、歩く楽しみのヒントとなる「まちの魅力」を探しました。

① 公園・防災広場 整備予定地

市庁舎と丸田池公園を一体的に繋ぐ広場空間。整備後のイメージを確認しました。

【こんな風に過ごしたい！】

- **防災キャンプ**（芝生広場のかまどベンチ、防災キャンプイベントする）。
- **草の上に座ったり、寝て空を見たり**できる空間があると、休憩して再スタートして歩き回れる。

② 丸田池公園（東広場）

イベント等も行われている多目的な広場。木陰や段差など空間の“居心地の良さ“に注目して歩きました。

【こんな風に過ごしたい！】

- 自然が豊かで**ゆとりのある空間**が魅力。
- **夕方１～２時間まったり**したい（ビール・コーヒー等）。
- 高尾さんのお話のように**光の活用ができたらいいな。**

③ 名店街（旧唐津街道）

新旧様々な商店が立ち並ぶ通り。そぞろ歩きを楽しむためのヒントを確認しました。

【こんな風に過ごしたい！】

- **お店をはしごして、休憩するスペースがあったら良い。**
- 夜は**ライティングで宿場街が浮かび上がる**と良いかも。
- 唐津街道出入口の**サインや案内**があるといいな。

④ 前原宿 人馬継所跡

⑤ 古材の森（旧西原邸）

豪商西原家の建物が動態保存されており、旧街道の趣のある景観を創出しています。

【こんな風に過ごしたい！】

- この辺りの歴史、**唐津街道の宿場を知る**和風今昔を比較したりするのも楽しそう。
- 前原を知らないような**友達と一緒に来れるような場所。**

⑥ 前原中央公園

伊都文化会館や伊都郷土美術館などの公共施設が集積しており、市民の文化活動を育んでいます。

【こんな風に過ごしたい！】

- **旧街道を歩いた後の一つのゴール地点**としてくつろげる場所が欲しい。
- 駐車場とうまく棲み分けて**公園としての魅力向上**を。

⑦ 東町交差点

⑧ イリスロード

印象的なゲートと魅力的な飲食店等が多く立ち並ぶ商店街。夏祭りには多くの人で賑わいます。

【こんな風に過ごしたい！】

- イリスロードの**昭和平成感が残るまちなみ。**
- アーケード広場のように**無目的でもいつでも来れるスペース**があると良い。昔のサンリブのような。

⑨ 低階層の活用

⑩ 駅前広場・観光協会

⑪ 駅北市道の空間整備・無電柱化

現在の歩道の広さや通行の様子とあわせて、歩道の拡幅や無電柱化の将来整備について確認しました。

【こんな風に過ごしたい！】

- 無電柱化だけでは不十分。**道としての魅力や、看板（形・色）による景観**も重要。
- バス停だけでなく**ベンチ・屋根等**もあったらいいな。

アンケートより

Q1. 本日の取組についての満足度【理由】

- 多くの人が歩くことで気付きが増えて、アイデアも出てとてもいいと思います。
- 普段通っている道でも意識して町を見ると、また違った景色に見えて楽しかったです。
- 街歩きをして気付く所があり良かったですが、ゆっくり話し合いながらの歩きだったので時間が足りなかったです。

Q2. 話題提供やグループワーク等で印象に残ったことはなんですか。

- 高尾先生の数々の事例、具体的でワクワクするお話だった。夜のワークショップもぜひしてみたい。
- 講演のなかで他の事例をみると、今までにない視点を得られた。ハード以外の設置でまちを発展できるんだと思った。
- ライトアップの話で町を訪れる人に何を見てほしいかという視点が大切だと感じた。

糸島市役所 建設都市部 都市計画課
☎ 092-332-2077（直通） 092-329-1311 toshikeikaku@city.itoshima.lg.jp